

【4】中里皆瀬地区を支える団体

◎中里皆瀬地区連合町内会

中里皆瀬地区連合町内会では、各町内会等が相互に連絡を取り合いながら、地域の防犯、交通安全の普及、地域住民の福祉の向上に向けた活動などを行っています。

主な行事としては、毎年8月15日に「精霊流し」、1月に「新年交歓会」を行い、地域内の交流促進と活性化を図っています。

また、生涯学習推進会の行事として、毎年11月に「つんの一で歩行ラリー」、3月に「公民館まつり」を開催しています。



◎中里皆瀬地区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員協議会は男性15名、女性11名（うち主任児童委員は男女各1名）の計26名で構成されています。

月1回の定例会、ボランティア料理教室、巡回子育て支援のほか、地区にある高齢者施設と合同で川沿いの清掃活動などに取り組んでいます。また、広報委員による高齢者、児童、生徒等に関する題材を中心とした「ふくしだより」を年4回作成し、全27町内へ配布しています。



◎中里中学校区青少年健全育成会

青少年健全育成会では、子どもたちがのびのびと行動できる場をつくることを目的に活動をしています。

皆瀬小学校でのキッズクラブでは、自然とのふれあいを大気にするために小川内川での川遊びや烏帽子岳での山遊びを行っています。

また、支所の周りの草刈りなどの地域活動のほか、新春書き初め大会や中学生との芋作りなども行っています。



◎皆瀬小学校P T A (地域ふれあいクリーン作戦)

最近は、「道で会っても、どこの子どもか分からない」といった声をよく聞きます。この問題を憂慮し、小・中学校が連携して「地域ふれあいクリーン作戦」を実施しています。

小・中学生が、地域の方々に顔を覚えてもらって今後も温かく見守っていただくきっかけづくりとして、自分が住む町内の清掃活動やふれあい会に参加しています。

子どもたちも「ゴミのないきれいな地域は、心豊かな地域」と実感していると思います。



◎中里小学校P T A (わくわくしゅうデー)

「地域の方と触れ合う機会をもっと作ろう」という思いを込めて、地域の方々を先生として招き、竹馬作りや凧作りなどの昔遊びやフラワーアートづくり、お魚料理などたくさんのふれあい教室「わくわくしゅうデー」が開催されます。

優しく指導してくれる地域の方々に対して、わくわくしながら取り組んでいる子どもたちや子どもの頃に戻ったような保護者など、あちらこちらで微笑ましい光景が見られます。



【5】中里皆瀬地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

中里皆瀬地区福対協は、昭和53年に設立され、地域住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような団体の人がメンバー？

民生委員児童委員協議会、連合町内会、老人クラブ、青少年健全育成会、ボランティアなど幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。
ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らし高齢者などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、安否確認や話し相手などのために定期的に訪問しています。

食事サービスボランティア「岸の会」

下本山町岸の会は、昭和62年3月に「あざみ会」として発足した後、名称を「岸の会」と変更して、現在は12名が活動しています。

料理では、季節感、おいしさ、衛生面に配慮し、主にひとり暮らしの高齢者の方々へお配りしたり、公民館で一緒に食事をしたりしています。献立も和風で、自家菜園から持ち寄った新鮮な野菜を使ったり、ごま・酢をたっぷり使用する料理が多いことから、皆さんに大変喜ばれ感謝されています。

活動は毎月25日で、朝から調理を始めます。最後は、公民館で食事をされる高齢者の皆さんとみんなで親睦を深め、楽しい話の花を咲かせています。

※中里皆瀬地区では、その他にむつみ会、里の子会、あたご会も食事サービス活動をしています。



これからは、地域のさまざまな団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないかでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。